

地震火山こどもサマースクール in 南アルプス 下見実施

10月12日(日)、来年8月に伊那市で開催予定の「第16回 地震火山こどもサマースクール in 南アルプス」に向けて、観察場所や施設の下見を行いました。

地震火山こどもサマースクールとは、小学生~高校生を対象とし、地震や火山の仕組みや災害、自然の恵みを伝えるため、日本地震学会・日本火山学会・日本地質学会が中心となり、毎年夏休みに全国各地で開催しているイベントです。

今回の下見は各学会の会員や伊那市職員など、計12名で実施し、宿泊施設の「高遠青少年自然の家」や伊那市長谷公民館(戸台の化石資料室)、板山露頭や溝口露頭など中央構造線の露頭、南アルプス林道の石灰岩などを視察しました。

本番の観察場所は伊那市内のみですが、見どころが多く、充実した内容になりそうです。また、終了後は希望者に向け、大鹿村でのオプションツアーも企画しています。

大鹿中学校で「中央構造線安康露頭の観察」

11月10日(月)、大鹿中学校1年生の理 科学習として「中央構造線安康露頭の観察」を 実施し、安康露頭や博物館を見学しました。

安康露頭では、どこを中央構造線が通っているか、足下の岩石の違いを学びながら観察しました。見た目の違いだけでなく、岩石に酸(酸性の液体洗剤)をかけるとどうなるか、実験も行いました。結果、石灰岩は反応して溶け、泡



が出ました。しかし、その他のチャートや花こう岩は反応しませんでした。見た目の観察だけでなく、現地で実験を行うことで、より興味を持ってもらえたようです。

博物館では大鹿村の模型を使い、地形・地質の特徴を学びました。また、地図に中央構造線を描き入れたものを用意し、生徒1人1人の自宅の場所を示してもらうことで、中央構造線の外帯(東側)と内帯(西側)どちらにあるかを確認しました。みんな一生懸命に自分の家を探していました。これを機に中央構造線の両側の岩石の違いにも関心を持ってもらえると幸いです。

「100年前の大鹿を知る~中川豊さんのお話を聞く会」 第2回のご案内

11月2日(日)、第1回「中川豊さんのお話を聞く会」が開催され、縄文時代から中川さんの子ども時代まで、大鹿村の歴史や当時の暮らしについてお話を伺いました。 引き続き、第2回を開催します。第2回のみの参加も歓迎します!

【日時】12月7日(日)午後1時~3時(終了後、希望者は無料で「ろくべん館」を見学可)

【場所】大鹿村中央構造線博物館 学習室 ※参加費無料・申し込み不要

【主催】大鹿村教育委員会・大鹿村公民館

【お問い合わせ先】大鹿村中央構造線博物館 🛣 0265-39-2205

●植物入門講座● 全5回

「草木の風におもいを馳せる



一種名のそのさきの世界へー」 大鹿編

◆講師:蛭間 啓(ひるま あきら)さん(南信州植物調査会)

◆講座日程 聴講無料・申し込み不要

◆第1回 平成26年12月14日 (日) 「生物多様な日本、そして大鹿」

◆第2回 12月20日 (土) 「葉氣を読むには 一違いを見抜く目一」

◆第3回 平成27年 1月11日 (日) 「じいっと我慢の風がふく、

一攫千金の風がふく」

◆第4回 1月25日(日) 「植物の社会」

◆第5回 2月 8日 (日) 「バーチャル実践!

草木の風におもいを馳せる」

※理解を深めるため全講座への参加をお勧めしますが、単発参加も大歓迎!

◆時間:午後2時~4時まで

◆場所:大鹿村中央構造線博物館 学習室

≪内容≫

身近な自然をさらに深く、じっくり観察するために、生物理系の少し踏み込んだ学びをします。「大鹿村の植物」をプロフィールとコミュニケーションで認識してみましょう。

≪講師からひと言≫

この講座のタイトルになっている「風」とは、私がある植物に会ったとき、思い浮かべたときに感じる風のこと。そしてそれは寄り集まると「山の風」、「谷の風」、「地域の風」となります。この講座ではそれぞれの「風」を読み解きながら、あなたの目の前に広がる植物たちの世界をご案内いたします。きっと、春からの野外散策が楽しくなるはずですよ♪

≪受講するとこんな楽しいことが増えます≫

例えば、当たり前の景色が輝いて見える♪身近な自然にもっとわくわく、ときめく♪ 友達を案内する時に役立つ♪ あなたと周りの自然との一体感が生まれる♪ など



【主催】大鹿村教育委員会 【お問い合わせ先】大鹿村中央構造線博物館 TEL 0265-39-2205